



# レオNEWS

平成 20 年 12 月 24 日 発行

発行責任者：鈴木玲央

## Vol. 7

討議資料

## ごあいさつ

11 月 22 日、23 日には黄金色のいちよう並木の下、第 29 回いちよう祭りが盛大に開催されました。

また、11 月 28 日より開催されました第 4 回市議会定例会議も 12 月 15 日をもちまして、無事に終了致しました。

本年は、第 1 回市議会定例会議より第 4 回市議会定例会議まで 4 回に渡る一般質問を行うと共に、予算審査特別委員会及び決算審査特別委員会でも発言を行いました。

本年の一般質問につきましては、下記の通りになっております。また、質問の内容につきまして、主要な内容を掲載致しておりますので、ご一読頂ければと思います。

来年も、さらに内容の充実した質問を行い、皆様のお役に立つよう邁進致して参ります。

【11 月のいちよう並木】



- 第 1 回市議会定例会議
- 第 2 回市議会定例会議
- 第 3 回市議会定例会議
- 第 4 回市議会定例会議

- 八王子駅北口駅前について、ごみ減量問題について
- 都立八王子小児病院移転問題について、緑のカーテンについて
- 産科医療への支援について、広域医療ネットワーク整備について
- いちよう並木について、都営長房団地跡地について、小児救急について

## 第 1 回 市議会定例会議 一般質問

### (問 1)

スクエアと接続するなど北口の空中回廊の抜本的改築及び、地下広場を明るくすると共にイベント開催やそごうのデパ地下への接続などの有効利用について提案



### (問 2)

生ごみを出さない「エコクッキング」の普及啓発や携帯電話へのごみ捨て日通知サービスの実施を提案

### (答 1)

利便性の向上を目指した検討を早急に行うと共に、その結果を受けた改善の取り組みを進めて頂くこととなっ

### (答 2)

新しい試みを積極的に取り入れ、さらにごみ減量が進むよう取り組んで頂くこととなった

### 平成 20 年の反省点

予算に関らない内容にて、現状の改善策についての質疑を行ったが、事前調査が不足し、具体的な内容まで踏み込むことが出来なかった。

### 平成 21 年に向けて

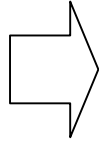
次の一般質問が第 1 回定例会議なので、昨年の反省を含め、具体的な取り組みを盛り込んだ質疑を行えるようにしていく。



## 第2回 市議会定例会議 一般質問

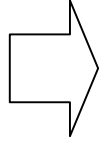


(問 1)  
都立八王子小児病院の  
現状について？



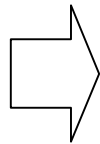
(答 1)  
市営では年間 11 億 1 千 5 百万円の税金を投入する必要がある  
ので運営をするのは厳しい。しかし、継続できたとしても、  
社会的な医師不足もあり、本市で小児病院を継続運営するこ  
とは極めて困難な状況にある。

(問 2)  
府中に出れる小児総合医  
療センターとの連携を考  
えた広域医療体制の確立  
は考えているのか？



(答 2)  
八王子市としても小児総合医療センターからの医師派遣を絶  
対条件とし、ドクターカーを 2 台、府中の小児総合医療セン  
ターへの配置を行うよう協議を積極的に進めている。また、  
中核病院への小児ベッド増床に向けての協議も行っており、  
中核病院からは概ね合意を頂くまでになって来ている。

(問 3)  
医療体制の水準維持として提  
案するが、地元医師会と協力  
して、都立八王子小児病院の  
跡地に総合救急診療所の設置  
が出来ないか？



(答 3)  
現在、平岡町の保健センターにある夜間救急診療所  
の跡地への設置という提案者の発言は大変有用であ  
ると考えられるので、今後、地元医師会と協力し、  
設置の方向で積極的に進めて行きたいと思う。

### 平成 20 年の反省点

都立小児病院の跡地については、提案を受け入  
れて頂き進む事となったが、整備計画など今後  
の動きも確認する必要があった。

### 平成 21 年に向けて

平成 22 年の 3 月までに体制整備をしなければ  
ならない為、今後も継続してさらに詳細な内容  
について質疑を行っていく。

## 第3回 市議会定例会議 一般質問

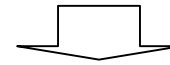


(問 1)  
産科医療は、分娩施設数の減少や、医師の高齡  
化、助産院の制度変更などにより疲弊してきて  
おり、既に八王子の産科医療は崩壊している  
との声もあるが、八王子市として今までに具  
体的な支援策などは試みられてきたのか？



(答 1)  
本市として、産科医療が分娩施設の現象  
などにより疲弊している状況は認識して  
いるが、具体的な支援策は、現状、行って  
いない。

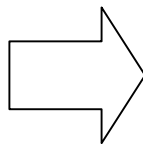
(問 2)  
産科への支援策として、市立八王子看護専門学  
校に助産師課程の新設や開業医の誘致条例の制  
定など提案するが、本市にて具体的な支援策の  
構築を提案するが、市としてはどのように考  
えているのか？



(答 2)  
市立八王子看護専門学校に助産師課程を新  
設や開業医の誘致に関しては、一朝一夕に出  
来る問題ではないが、国の支援策の状況を踏  
まえながら、課題として取り組んでいく。

(問 3)

救急搬送時における時間短縮に有用な道路である八王子南 IC(圏央道)、八王子南バイパスの建設により、具体的に時間がどれ程短縮されるのか?また、早期整備について、本市から強い働きかけを要望する。



(答 3)

八王子南 IC(圏央道)、八王子南バイパスが出来ることにより、八王子医療センターから府中の小児総合医療センターへの時間は 20 分程度、時間としては 4 割短縮されることとなる。八王子市としても、国や都に対して強く働きかけていく。

平成 20 年の反省点

都立小児病院の跡地については、提案を受け入れて頂き進む事となったが、整備計画など今後の動きも確認する必要があった。

平成 21 年に向けて

平成 22 年の 3 月までに体制整備をしなければならぬ為、今後も継続してさらに詳細な内容について質疑を行っていく。

第 4 回 市議会定例会議 一般質問

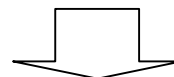
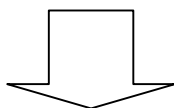
(問 1)

いちょう並木は八王子の財産であるが、多種多様な問題を含んでいる。それらについて、市は把握しているのか?また、国の機関である相武国道事務所はどのような対応をしているのか?



(問 2)

市は問題を認識しているようだが、今後、地元と協働していちょう並木を維持するためにも、枝葉や根っこの維持管理について積極的に相武国道事務所へ働きかけると共に、11 月など落葉の時期にはきめ細かな対応を要望するがどうか?



(答 1)

市への直接的な連絡としていちょう並木の問題は届けられていないが、地域と接する中で、問題があることは把握している。また、相武国道事務所へは昨年を上回る 30 件の要望が届けられており、それらについて個別に対応を行っている。

(答 2)

枝葉や根っこの問題、そして 11 月の時期の落葉などが多いのは確かであり、地元の声を配慮して頂ける様に相武国道事務所へ市としても積極的に働きかけていく。

【長房団地を上空から望む】



(問 3)

第二団地が更地となり、1 年以上が経過しているが、地元の説明や、第二団地跡地の今後の整備計画についてどのようになっているのか?



(答 3)

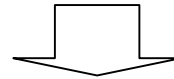
現在、北団地が第二団地跡地への立替を希望しており、南団地が来年 1 月末までに回答を出すことで地元との協議が進み、それ以降、東京都と八王子市で協議を進め、立替を行っていく。

【長房新栄商店街】



(問 4)

第二団地への立替の早急な取り組みを地元商店街の活性化の  
為にも要望すると共に、**団地内道路の整備**についてはどのよう  
な計画となっているのか？

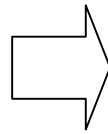


(答 4)

既に完了している派出所から、**長房学童保育所**までは平成 20  
年度に整備し、残りのつつじヶ丘トンネルまでは来年度に着  
工し、**全区間が平成 21 年度内に完成する予定**である。

(問 5)

つつじヶ丘トンネルから甲州街道までの市  
道について、歩道の整備がされていない  
為、歩行者と自転車が安全に通れるよう  
な対応を出来ないか？

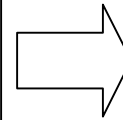


(答 5)

市道は、既に工事が終了している為、  
拡幅は難しいが、**自転車と歩行者が安全  
に通行**できるような取り組みを検討  
し、**実施**する。

(問 6)

八王子として、子どもが急に発症した際に**家庭で対応出来  
るようなマニュアル**の作成は行っているのか？また行ってい  
るならば、その活用状況の調査は行っているか？

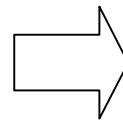


(答 6)

妊娠届けを出された際に配布する「**親と子の保健バツ  
グ**」に、**応急手当**についての  
**簡単な資料**を入れている。  
また、「**子育てハンドブツ  
ク**」に取り上げたりしてい  
るが、**利用状況**についての  
**把握**は行っていない。

(問 7)

現在、インターネットで下記のような救急サイ  
トがあるが、市のページとリンク出来ないか？  
日本小児科学会：「**子どもの救急**」  
東京都：「**東京都こども医療ガイド**」  
「**暮らしの中の医療情報ナビ**」  
「**TOKYO 子育て情報サービス**」  
「**家庭用事故防止リーフレット**」  
「**乳幼児期の事故防止学習ソフト**」  
また、八王子市版の救急マニュアルの作成を行  
うことが出来ないか？



(答 7)

提案されたマニュアルやホームページ  
のリンクについては、**医師会等の関係  
医療機関と連携**を深めた上でリンクを  
**早急に作成**するなど、**市民の健康な生  
活を支援**できるようにしていく。

平成 20 年の反省点

今後のいちよう並木の具体的な管理方法や、都  
営長房団地の計画内容について、より詳細な質  
疑を行えるようにすべきであった。

平成 21 年に向けて

維持管理や道路整備は継続事業であるので、今  
後も継続して質疑を行うと共に、**地元の活性化  
を目指**していく。

今後の活動予定

随時、西八王子駅にて活動報告（朝 7 時～8 時）を  
行うと共に、**地域での報告会**を開催致します。  
座談会など、数名の方がお集まりになりましたら、  
いつでもお伺いさせていただきます。  
\* 予定により、急遽変更する時もあります

発行：自由民主党東京都八王子市第二十八支部

住所：東京都八王子市並木町 36-5

TEL：042-663-9132

FAX：042-661-3688

HP：<http://leo-leo.jp>

E-mail：[info@leo-leo.jp](mailto:info@leo-leo.jp)

